

授業科目名	応用スポーツ心理学特講演習		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ生命科学)
担当教員名	石井 源信				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	競技スポーツと生涯スポーツの観点から関連する国内外の文献購読ならびに調査・実験を行い、結果の分析・考察・プレゼンテーションを行う。特に競技力向上については一流選手、優秀指導者の著書購読やインタビュー調査等で検討し、生涯スポーツに関しては中高齢者のインタビューを含む実態調査をし、その結果からスポーツライフのありかたについて議論する。					
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％） ■出席状況（20％） ■授業への取り組み状況（30％） ■レポート等の提出状況（50％） を総合的に評価する。					
成績評価の基準	スポーツがどうあるべきかを考える機会にし、競技志向と生涯スポーツ志向の価値観の違いの理解、またプレゼンテーションやディスカッション能力等で評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	「現場で生きるスポーツ心理学」石井源信ほか編著 杏林書院 2012					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー						
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	石井 源信	オリエンテーション				
2	〃	調査研究法、事例研究法				
3	〃	運動の好き嫌いの分析方法の検討				
4	〃	文献講読				
5	〃	ディスカッション				
6	〃	競技力を支える環境づくりの検討				
7	〃	文献講読				
8	〃	ディスカッション				
9	〃	生涯スポーツを支える環境づくりの検討				
10	〃	文献講読				
11	〃	ディスカッション				
12	〃	研究発表の効果的な方法				
13	〃	プレゼンテーション＆質疑				
14	〃	プレゼンテーション＆質疑				
15	〃	ディスカッションのまとめ スポーツライフ設計				
16	〃	レポート提出				